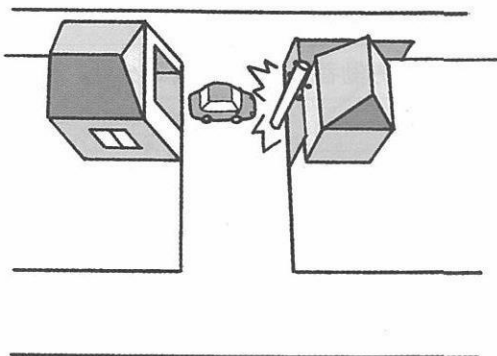


事例40 乗用車の車庫入れ操作ミス、電柱・塀に衝突する

1 災害の概要

項目	内容
介護労働者	経験1年、50歳代の女性
作業	通勤途上
災害の型	交通事故（道路）
起因物	電柱、塀
傷病	打撲傷
災害の程度	2ヶ月の休業災害



2 発生状況

介護労働者が、事業場の乗用車を利用して利用者宅に向かい、車庫に入れようとし前進と後退の操作を繰り返していたが、誤って、道路を挟んだ向かいの隣家の塀と電柱に衝突した。衝突したはずみで、首と肩を痛めた。

3 原因

- (1) 慣れない場所での車庫入れで操作を誤ってしまった。
- (2) 社有車というなれない車のため、切り換えが多くあせりが生じ、注意力が分散した。
- (3) 車がきたので、急いで車庫に入れようとあわてて車を運転した。

4 対策

(1) 事業者

- ① 社有車の割り当てに際しては、できるだけ同じ人が同じ車種を使えるよう配慮する。
- ② 移動時間に余裕を持ってスケジュールを組む。
- ③ 運転技術教育等を実施する。

(2) 介護労働者

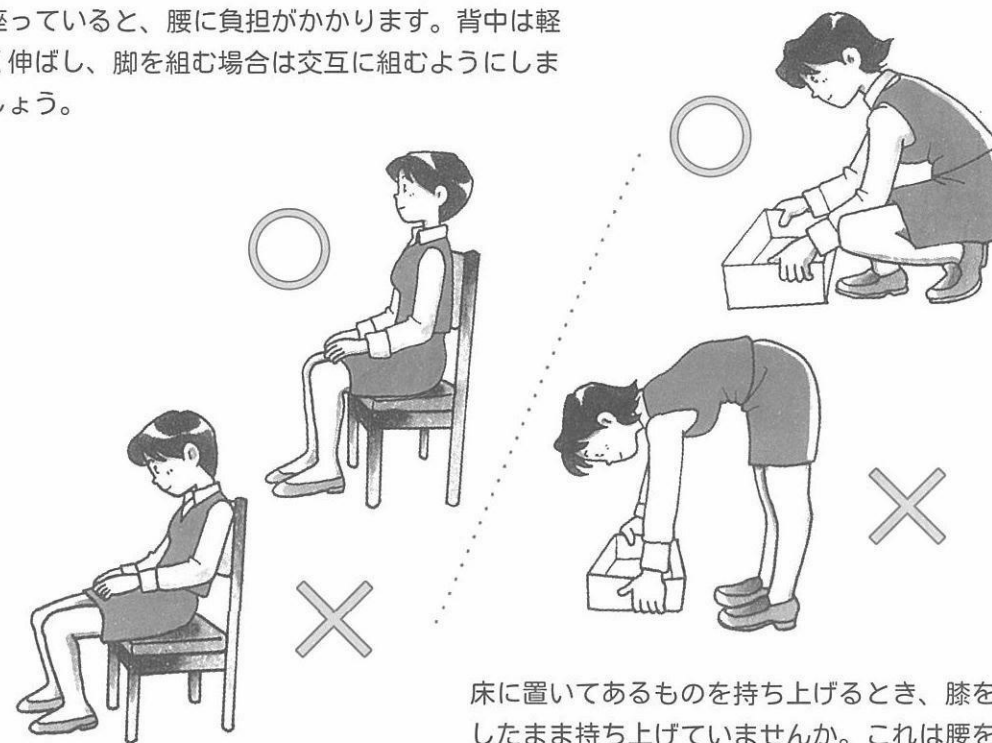
- ① 落ち着いて運転できるよう自分でもスケジュール管理を行う。
- ② 他の車が来ないことを充分確認してから車庫入れをする。
- ③ 運転技術の向上に努める。

腰痛予防体操（参考例）

腰はからだの「かなめ」です。忙しい毎日だからこそ、1日5分の体操で疲れをためずにリフレッシュ。腰が楽になってきます。

気をつけよう毎日の姿勢

椅子に座るといつも同じ足を組んでいたたり、背中を丸めていたりしていませんか。そのまま長時間座っていると、腰に負担がかかります。背中は軽く伸ばし、脚を組む場合は交互に組むようにしましょう。



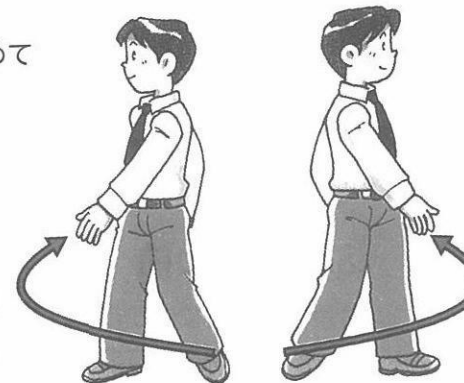
床に置いてあるものを持ち上げるとき、膝を伸ばしたまま持ち上げていませんか。これは腰を痛める原因となります。膝を曲げて持ち上げると、腰痛を防ぐことができます。

手軽にからだをほぐす



腰回し

両手を腰にあて、少し膝をゆるめてゆっくりと腰を回す。



腰ひねり

背中を楽にし、肩や腕の力をゆるめて、両腕をからだにまきつけるようにひねる。